

3 「六会駅前公園」・「地神の森公園」についての提案内容(概要)

アンケート調査結果、ヒアリング、日本大学の公園リニューアルプランなどを参考に、提案書としてまとめました。以下が提案書の概要です。

<p style="text-align: center;">六会駅前公園 周辺自治会：六会駅前・駅前高層</p>	<p style="text-align: center;">地神の森公園 周辺自治会：湘南自由ヶ丘・屋中・新田道</p>
<p>＜長期的な対策＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 藤沢市ビオトープ基本計画の実行の是非を検討する。 2 総合的な公園としての価値を高めるため、ある程度のゾーニングを検討する。 3 散策用と通行用の園路を作る。 4 公園のバリアフリー化を進め、公園入口などの段差を解消する。 5 トイレ設置の希望が多いが、管理面での不安から、設置には慎重な検討が必要である。当面、近隣の公衆便所を使用する。 <p>＜短期的な対策＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 砂埃対策として一度砂を除去し、新しい砂を敷き詰める。周りは、一部芝生化又は雑草化(クローバー)を進める。 2 防犯対策、暗いイメージを払拭するため、フットライトを新設する。 3 グランドゴルフなどの使用時のトラブルを防ぐため、可動式のネット(低身長)を備える。 4 安全上問題のあるガラス片除去対策を、公園愛護会と連携して進める。 5 公衆電話や通信設備の設置は、防犯・防災上の必要性を考慮する。 6 公園を綺麗に維持するため、注意喚起の看板を立てる。 7 夜間警らは、六会派出所に依頼する。 	<p>＜北側＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ほとんど利用者のいない現状は、公園を一から見直す絶好の機会ととらえ、長期的な観点から計画を進め、南北一体で一つの公園とすることをコンセプトに検討したい。 2 そのためには、日本大学の提案を採用して、北側の擁壁を取り壊して盛り土を行い、高木の配置も見直し、遊具・ベンチも配慮して、公園らしい公園に数年かけて行うことを提案する。 3 ドッグランの設置は、面積的に難しい。また、ミラーの設置は、明るい公園の再建築により不要となろう。 <p>＜南側＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基本的には現状の鎮守の森的な雰囲気を変えないで、問題となっている暗さを解決する。樹木の剪定も最低限とし、暗さを解決するため、日本大学の提案するフットライトの設置(5～6個)を早急に図る。 2 現在、公園内北側の人目に付かないところにある公園愛護会の花壇を、道路側に移動させることで、公園に対するイメージの改善を図る。 3 北側公園に面した新しい階段を設置して、南北の動線を確保する。 4 ツリーハウスの新設は、今後の検討課題とする。

※六会の美しい庭・風景の写真展※

平成25年1月21日(月)～25日(金)六会市民センター1階ロビーに於いて緑いっぱい、花いっぱい、美しいまちづくりの啓発活動の一環として、ご応募いただいた作品27点を展示し、地域の皆様に観賞していただきました。沢山のご応募をいただきまして誠にありがとうございました。

地域経営会議「人・自然がふれあうまちづくり部会」

